

みどり公園

2023
春
Vol.20



公益財団法人 さいたま市公園緑地協会

写真は西区にある秋葉の森総合公園で開催した当協会主催の自主事業「親子火おこし体験」の様子です。バーベキュー施設での火おこし体験と、その火を使った簡単な調理体験を通じて、火を扱うことの大切さを感じてもらうことを目的に開催しました。

秋葉の森総合公園は、自然の中にスポーツ施設が馴染んでいる公園で、豊かな自然が残されています。多目的広場・天然芝のサッカー場のほか、自然保護ゾーン内に歩道や木道が整備されていて、自然の風景を満喫することができます。その他にも遊具広場、バーベキュー施設が設置されたピクニック広場は芝生になっていて、おすすめのスポットです。

※バーベキュー施設のご利用は、さいたま市公共施設予約システムへの利用者登録が必要となります



公益財団法人さいたま市公園緑地協会
秋葉の森総合公園

さいたま市西区大字中釘1241-1

【お問合せ先】 TEL ■ 048-620-7186 FAX ■ 048-623-1008



「Parkマルシェ」開催中!!

Parkマルシェ in さいたま新都心公園

開催日：毎月 第2水曜日



今回で4回目の購入です！スーパーにはない珍しい野菜もあって良かったです。野菜も新鮮でおいしかったのでまた利用したいです。



さいたま産野菜を使った限定PIZZA! キッチンカー



キッチンカー

地産地消の推進

地産地消とは「地元で生産されたものを地元で消費する」という意味です。

消費者の農産物に対する安全・安心志向の高まりや生産者の販売の多様化の取組みが進む中で、消費者と生産者を結び付ける「地産地消」への期待が高まっています。

また、食品ロスを減らすため「JAさいたま」や「生産者」から、規格外野菜等を動物の飼料として大崎公園で活用し、持続可能な生産と消費につながる取組みを行っています。

当協会が行う「Parkマルシェ」とは

公園の魅力向上や賑わい創出のため、さいたま市内の公園を舞台に公共施設の柔軟かつ新たな活用方法として、生産者・消費者（市民）・行政の連携により野菜直売会や移動販売等を開催し、地域コミュニティ形成や公園文化の創造と発展を図ります。さらにこの取組みにより、カーボンニュートラル実現として「農を介してのコミュニティづくり」、「みどりの食糧システム戦略」、保水やヒートアイランド現象の緩和などグリーンインフラとしての都市農業と住の調和したまちづくりの実現に寄与する目的でもあります。

また、Parkマルシェにより得た収益の一部は、公園の管理費用に充てさせていただきます。

Parkマルシェ in 山丸公園

開催日：毎月 第2・第4金曜日



その日の朝に収穫した朝採り野菜も多数取り揃えております！



スイスチャードのおすすめ調理例！

- ・ジャガイモとベーコン炒め
- ・ベーコンとバター炒め物
- ・浅漬け（塩昆布入り）
- ・パスタに添えて（ホウレンソウの代わりに）
- などなど…

スイスチャードは、抗酸化物質としてβカロチン・カリウム・ビタミンE・食物繊維など栄養価が非常に高く、生活習慣病の予防に役立ちます。また、カラフルで食卓に彩りを与えてくれます！



キッチンカー

Parkマルシェ in 別所沼公園

開催日：不定期

開催のお知らせは協会HPに掲載します。



多くの方に「地場野菜」に興味を持っていただき、毎回午後にはほぼ売り切れてしまいます！！



キッチンカー



野菜だけではなく新鮮な果物の販売やキッチンカーも出店しています。

生産者の声



採れたての新鮮野菜！

（株）オーガニック・ハーベスト丸山の愉快的仲間たち

私たちは、日本の農業そして、さいたま市見沼地域の都市農業を元気にすることで、地域の皆様の健康と地域環境を支え、緑の経済活動を活性化し、子供からお年寄りまで、食を通じて絆で結ばれた「農のある幸せな都市づくり」実現を目標として、日々奮闘しております。

農場は、さいたま市見沼地域の耕作放棄地を良好な畑に還元し、有機質肥料を大量に投入したふわふわの土で、その作物が持つ本来の良さを最大限に活かし、安全安心で最高鮮度のものを皆様にお届けいたしております。

私たち（株）オーガニック・ハーベスト丸山は、「世界かんがい施設遺産」の水（※1）を使い、「プロジェクト未来遺産」（※2）の活動として、見沼地域産の農作物を地産地消しています。この活動が、地域の皆様の健康を支え、さいたまの二酸化炭素や窒素酸化物を吸収してタンパク質とビタミンを生成し環境を守っています。また農業は、緑の経済活動として地域経済に大きく貢献しています。是非ともこのことをご理解いただき、地場産農作物を活用して、共に「農のある幸せな都市づくり」を育てていけましたら幸いです。地域の皆様と会話し、触れ合えることは、本当に嬉しいことです。豊かな緑と食に満ち溢れたまちづくりをしてまいりましょう。

（※1）2019年9月4日にインドネシアのバリで開催された「国際かんがい施設遺産（ICID）」国際執行理事会において、見沼代用水土地改良区が申請した「見沼代用水」が「世界かんがい施設遺産」として登録されました。
（※2）「ユネスコ・未来遺産 見沼たんぼプロジェクト推進委員会」を設立し、2014年には当地域で繰り広げられている農業・環境・歴史・文化などの市民活動が認められ、日本ユネスコ協会連盟より「プロジェクト未来遺産」の認定を受けました。



伊藤園

人も地球も健康に
Yakult
埼玉東部ヤクルト販売株式会社

人も地球も健康に
Yakult
埼玉ヤクルト販売株式会社

よろこびがつなぐ世界へ
KIRIN
東京キリンビバレッジサービス株式会社

総ての快適環境の創造に貢献します
株式会社 中村製作所
公園・遊具・景観施設の専門メーカー

遊具のニット
Nitto
SINCE 1939
日都産業株式会社

～公園緑地協会からのご案内～



とびっくす

「さいたま市SDGs推進自動販売機」を市内の公園に設置しました!!

当協会が管理運営しているさいたま市内の都市公園3か所(別所沼公園・常盤公園・仲原公園)に、「さいたま市SDGs推進自動販売機」が設置されました。

「さいたま市SDGs推進自動販売機」は、「SDGs未来都市」に選定されているさいたま市において、SDGs達成に向けた新たな取り組み事業として考えられました。当協会でも、「地域コミュニティの形成」及び「都市緑化の普及・啓発」等の公益目的に資する事業を推進するうえでSDGsの取り組みの重要性は欠かせないため、当該事業の趣旨に賛同しました。

なお、この自動販売機の売上金の一部は、当協会からさいたま市のSDGsに関連する基金に寄附し、活用されます。

当協会は、今後もさいたま市とのパートナーシップを発揮して、SDGsの実現を推進してまいります。

■「さいたま市SDGs推進自動販売機」の連携内容



自動販売機等の収益を 公園施設の環境整備に活用しています!

当協会は公園の付加価値を高めるため、「自動販売機の設置」や「キッチナーの出店」等の収益事業を行っています。

収益の一部は、講座・イベント開催をはじめとする公益目的事業の費用に充てるほか、利用者の利便性及び快適性を高めるため、老朽化した施設のリニューアル等に活用し、公園管理に還元しています。

令和4年度は、「見沼自然公園トイレの便器洋式化等の改修」、「吉野公園ベンチ(14基)の座板交換」、「岩槻城址公園わんぱく広場多目的トイレへのベビーベッド設置」を行いました。

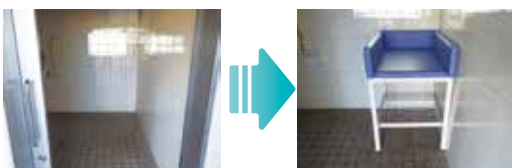
見沼自然公園(緑区) トイレリニューアル



吉野公園(北区) ベンチリニューアル



岩槻城址公園(岩槻区)ベビーベッド設置



さいたま市SDGs推進自動販売機設置セレモニーに出席された皆様(左:常盤公園)



「大崎公園子供動物園」に新しい仲間が登場!

「ギンケイ」が川口市立グリーンセンターから大崎公園子供動物園にお引越してきました。

分類はキジ目キジ科で最大の特徴は雄の綺麗な尾羽です。とても長く美しい羽は、120cm~160cmほどの体長のうち、半分以上を占めています。

大崎公園子供動物園にやってきたギンケイは、飼育員が入ってくると緊張からか、少しシャイな様子で目を大きく開きながら「ホッ!」と鳴きます。食べることが大好きなようで、朝の掃除が終わって綺麗になった鳥舎も、飼育員がいなくなるとすぐに朝ごはんを食べ始めて周りに散らかすので困っています。(笑)

舎内には砂浴び場が用意しており、体についた余分な脂などを落とすために砂浴びをします。運が良ければ見られるかも!?

まだたくさんの人に見られることに慣れていないので、動物園に来られた際にはやさしい気持ちをもって見守ってくださいね。



寄附金募集のご案内

◎特定公益増進法人である当法人への寄附金は、税法上の優遇措置の対象となります。

当協会では公益目的事業の拡充を図るため、目的別に定めた3種類の特定寄附金を募集しております。多くのみなさまからのご支援、ご協力をお待ちしています。

緑の基金

さいたま市の将来にわたる緑化推進のための積立や、公園樹木の樹名板設置、緑化推進広報用に配布する花の種の購入など、緑化の普及・啓発事業を展開するための費用に充てられています。

公園文化創造寄金

公園を利用する子育て世代へのサポート、市民の皆さまの健康増進など、公益を目的とした教室・講座・イベント事業を開催するための費用に充てられています。

桜回廊寄附金

日本一となる「桜回廊」の実現に向け、ご寄附を原資として桜の植樹等を行ってまいりました。桜回廊をさらに充実させるとともに整備を行う費用に充てられています。

令和5年3月発行



公益財団法人
さいたま市公園緑地協会

〒336-0021 さいたま市南区別所4-12-10
TEL:048-836-5678
FAX:048-836-5200

協会ホームページ <https://www.sgp.or.jp>

さいたま公園ナビ



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA:環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>

